

第29回 かんきょうアイデア展 入賞作品 (敬称略)

- ★ **区長賞** 「ソーラークッカーのひみつ/リベンジ/リベンジリベンジ」
自然の恵み部門 田中 七海 (三谷小学校 6年生)
- ★ **教育長賞** 「地球温暖化って何?~パキスタンの洪水を知って~私ができること!」
レポート部門 中村 徹杏 (高井戸東小学校 4年生)
- ★ **理事長賞** 「おうちのゴミはどこへ行く?」
レポート部門 延藤 悠晟 (八成小学校 2年生)
- ★ **地球を大切にできることからやっけていきま賞** 「SDGsにちょうせん!!」
レポート部門 園田 真菜 (三谷小学校 3年生)
- ★ **美しく生まれ変わったで賞** 「“きれい”で変える未来!~海洋プラスチックアクセサリー~」
アップサイクル・リサイクル作品部門 村川 由莉 (新泉和泉小学校 6年生)
- ★ **明るい未来のために長続きする取組みで賞** 「未来のために!私たちにできること」
レポート部門 橋 美莉愛 (杉並第十小学校 5年生)
- ★ **あおむしとおともだちになれたで賞** 「あおむしとあったよ。」
自然の恵み部門 箕曲 梨乃 (井荻小学校 1年生)
- ★ **杉並のごみのことよく調べたで賞** 「ごみってなあに?」
レポート部門 鹿毛 志結 (高井戸小学校 2年生)
- ★ **干せばまちが涼しくなるで賞** 「ゴミを広げてゴミを減らそう!」
レポート部門 三平 修司 (松ノ木小学校 5年生)
- ★ **すてきなアップサイクルでお祝いしま賞** 「牛乳パックでリサイクルたんじょう日ケーキ」
アップサイクル・リサイクル作品部門 廣瀬 心美 (桃井第二小学校 3年生)

※ 各賞の写真は裏面をご参照ください。

・・・かんきょうアイデア展 選考委員会から・・・

◆ **区長賞の「ソーラークッカーのひみつ/リベンジ/リベンジリベンジ」**
4年生から始まった3年間のソーラークッカーの挑戦です。5年生、6年生と工夫を重ね、進化してきた様子が記録されており、充実した夏休みの日々が見てとれます。4年生ではボックス型、パネル型に挑戦。5年生ではひまわり型を作成したもの、大好きなプリン調理に失敗。6年生で遂に成功しましたね。3年間の根気強い実験レポートに触れ、2050年カーボンニュートラル実現に向け再生エネルギーへのシフトを、真剣に考えさせられました。

◆ **教育長賞の「地球温暖化って何? ~パキスタンの洪水を知って~私ができること!」**
パキスタンの洪水をテレビで知り、書物やネットで何が起こったのか調査。地球温暖化が洪水の原因と知り、地球温暖化のメカニズムを調べました。そして地球温暖化を起こす原因が遠く離れた私たちの生活から出すCO₂ならば、どうしたら止められるか考え、実践してみました。丁寧な考察は大人顔負け。私たちの住む地球は一つ。限界を超えない暮らし方こそ持続可能な社会ですね。

◆ **理事長賞の「おうちのゴミはどこへ行く?」**
家から出すゴミがどこに行くか、杉並清掃工場だけでなく中防不燃ごみ処理センター・粗大ごみ破砕処理施設や中央防波堤そのの埋立処分場の見学にも足を運び、実に細かく分かりやすく書かれています。埋め立て地はくさくさなかったとか、臨場感あふれるレポートです。大勢のアイデア展来場者が、2年生の発表に目を見張りました。「ほくができること」もしっかり考えられている力作です。

第29回かんきょうアイデア展に79点の応募をいただきました。「アップサイクル・リサイクル作品部門」の作品から、使わなくなったものを日常使えるものに工夫し、暮らしを楽しむ心が伝わってくるものがたくさん寄せられました。買う喜びを超える作る楽しさも思い起こさせてもらいました。「レポート部門」の作品に多く見られたのは身近な生活の課題からSDGsにつながる考察です。SDGsの普及で環境への取組が自分事として捉えられ、地に足がついたレポートが多くなりました。数年前までは評論家然とした小学生の作品もみられましたが、すっかり様相は変わり子どもたちの将来が楽しみです。「自然の恵み部門」は太陽で調理し、植物でスカーフを染め、旅に出てその土地の文化に触れ、雨も利用する。小さな青虫と1年生のやりとりは絵本の世界に連れて行ってくれました。大きな自然、奥の深い自然を感じる作品たちでした。



NPO法人 すぎなみ環境ネットワークだより

ホームページ URL
<http://www.ecosuginet.jp/>
すぎなみ環境ネットワーク



発行元：NPO 法人すぎなみ環境ネットワーク 〒168-0072 杉並区高井戸東 3-7-4 杉並区立環境活動推進センター内 4 階
Tel: 5941-8701・Fax: 3331-5212 営業時間：午前 9 時～午後 5 時
環境活動推進センター Tel: 5336-7352 午前 9 時～午後 5 時
リサイクルひろば高井戸 Tel: 3331-4360 【1 階】午前 9 時～午後 5 時 【2 階 エコマーケット】午前 10 時～午後 3 時

全館 休館日
水曜日
年末年始

第29回



☆アップサイクル・リサイクル作品部門☆

使わなくなったものを利用し、よみがえらせた作品の展示。ゴミだと思っていたものが、アイデアとセンスで生まれ変わります。

【各部門の内容】

☆レポート部門☆

今話題の「脱炭素」「海洋ゴミ」「食品ロス」や、環境について調べたこと、環境を守るための活動や、SDGsの研究などの発表。

☆自然の恵み部門☆

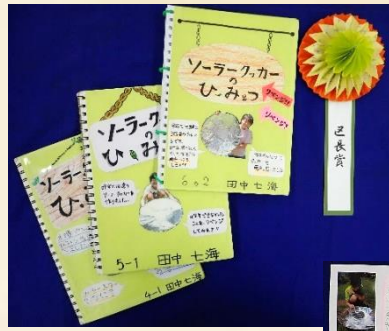
雨水利用・太陽光発電・緑のカーテンなど、自然の恵みを活かした取り組みの写真や文章による発表。



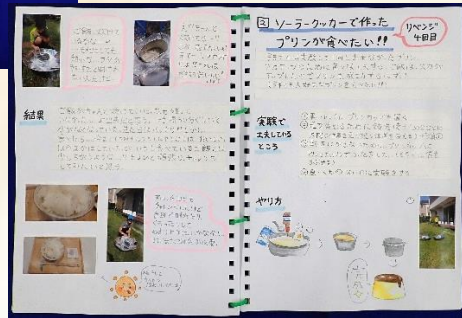
「かんきょうアイデア展」は29回目を迎えました。資源を有効利用した手作り作品や環境、自然に関するレポートを通して、生活環境や広く地球環境について考えることを目的に開催しています。会場の杉並区立環境活動推進センターに全応募作品を展示しました。

「アップサイクル・リサイクル作品」「レポート」「自然の恵み」の3部門で、応募作品数は79点、77名の応募者の中から、10名の方が受賞されました。

- ◆ 作品展示：9月29日（金）～10月9日（月・祝）
- ◆ 表彰式：10月9日



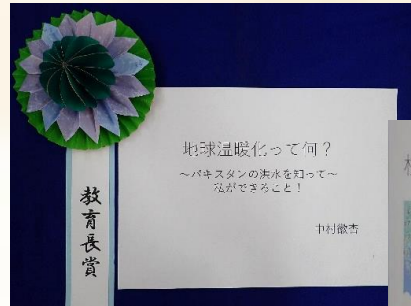
「ソーラークッカーのひみつ/
リベンジ/リベンジリベンジ」
田中 七海



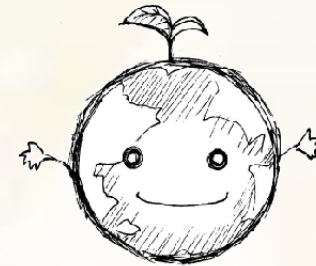
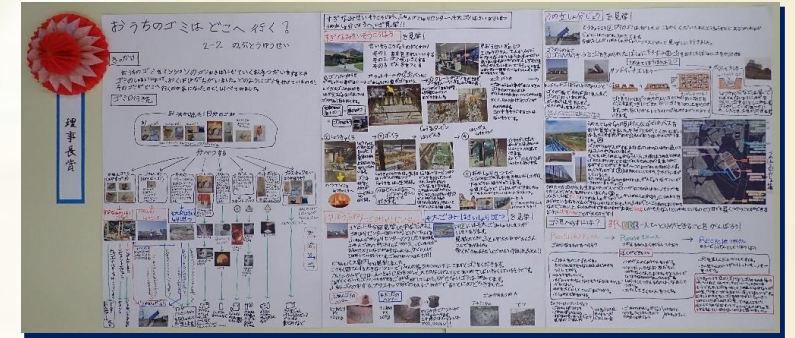
入賞作品



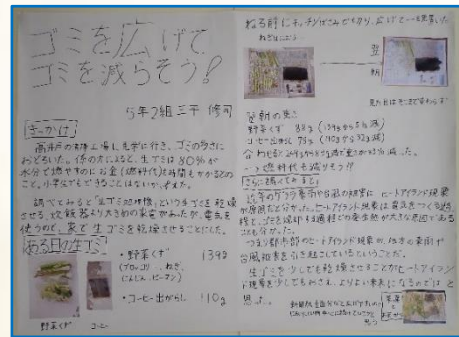
「地球温暖化って何？
～パキスタンの洪水を知って～私ができること！」
中村 徹杏



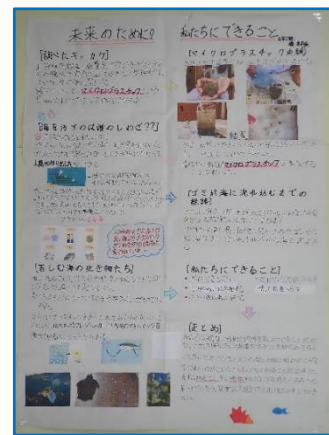
「おうちのゴミはどこへ行く？」
延藤 悠晟



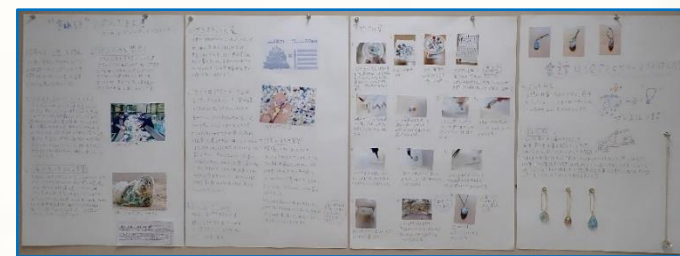
地球を大切にできることからやっ
ていこま賞
「SDGsにちょうせん！！」
園田 真菜



干せばまちが涼しくなるで賞
「ゴミを広げてゴミを減らそう！」
三平 修司



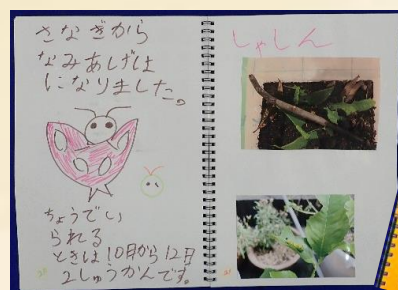
明るい未来のために長続きする
取組みで賞
「未来のために！ 私たちにできること」
橘 美莉愛



美しく生まれ変わったで賞
「“きれい”で変える未来！
～海洋プラスチックアクセサリ～」
村川 由莉



杉並のごみのことよく調べたで賞
「ごみてなかに？」
鹿毛 志結



あおむしとおともだちになれたで賞
「あおむしとあったよ。」
箕曲 梨乃



すてきなアップサイクルでお祝い
しま賞
「牛乳パックでリサイクルたんじょう
日ケーキ」
廣瀬 心美

アンケート結果

- * アップサイクルという言葉を知りました。
- * 孫が夏休みに作品を作っていて SDGs を学習していることを知った。アイデア展で子供たちが多くのことを学習している様子に感心した。
- * 毎年内容や作品の出来栄が素晴らしい。環境をじっくり考える夏休み、子ども達にとって大事な経験だと思います。
- * 身近でこんなにも環境と触れ合える機会がふえるような作品展でいいなと思いました。(5年生)
- * 中学生が着られなくなった服をつかって、犬の服やバッグを作っているのがすごいと思った。(5年生)
- * 小学生のがんばりの様子が目にみえます。未来が楽しみです。

- * 身近で日常的な小さな問題とされがちだが、最も重大な結果(悲劇)をもたらしかねない環境、特にゴミ問題に子供達が関心を持つことは素晴らしい事だと思う。
- * 小学生～大人まで参加できるのでとても良い。この発表を他の人達(関心がある人だけではなく)にも伝える機会があるとさらに良いと思いました。
- * 低学年の子の社会の課題についてのレポート、すごいなと思いました。使えなくなった服(布)のアップサイクルで資源が活かされていていいなと思いました。
- * 普段の生活の中から色々なことに興味を持って調べていくことが大切だと思いました。